

## 第1号議案 取締役8名選任の件

取締役全員（7名）は、本総会終結の時をもって任期満了となります。つきましては経営体制強化のため、1名を増員し、取締役8名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

### 1. 野澤 宏 (昭和17年5月17日生)

#### ■略歴、当社における地位、担当

昭和45年5月	(株)富士ソフトウェア研究所 (現 富士ソフト(株)) 取締役	平成20年6月	当社代表取締役会長
昭和48年5月	当社代表取締役社長	平成21年9月	当社取締役辞任
平成13年4月	当社代表取締役会長	平成21年10月	当社会長
平成16年6月	当社代表取締役会長兼社長	平成23年10月	当社会長執行役員
		平成24年6月	当社代表取締役会長執行役員（現任）

■所有する当社株式の数 1,545,330株

#### ■取締役候補者とする理由

野澤宏氏は昭和45年の創業以来、当社代表取締役社長及び代表取締役会長執行役員を歴任し、豊富な経営経験と実績を有しており、その経験と見識が今後も当社経営に必要な不可欠なため推薦いたします。

### 2. 坂下 智保 (昭和36年7月22日生)

#### ■略歴、当社における地位、担当

昭和60年4月	野村コンピュータシステム(株) (現 (株)野村総合研究所) 入社	平成19年6月	当社常務取締役
平成15年4月	(株)野村総合研究所ナレッジシステム事業二部長	平成21年6月	当社取締役退任
平成16年4月	当社入社 アウトソーシング事業本部本部長補佐	平成21年6月	当社常務執行役員
平成17年5月	当社IT事業本部副本部長	平成22年6月	当社常務取締役
平成17年6月	当社取締役	平成23年9月	当社代表取締役専務
		平成23年10月	当社代表取締役社長
		平成24年6月	当社代表取締役社長執行役員（現任）

■所有する当社株式の数 9,000株

#### ■取締役候補者とする理由

坂下智保氏は当社の様々な事業部門での業務執行を経験した後、平成23年より当社代表取締役社長執行役員としての経営経験を有し、その経験と見識が今後も当社経営に必要な不可欠なため推薦いたします。

### 3. 竹林 義修 (昭和44年3月1日生)

タケバヤシ ヨシ ノブ

#### ■略歴、当社における地位、担当

平成5年4月	当社入社	平成21年6月	当社執行役員
平成18年6月	当社システム事業本部ET事業部長	平成24年4月	当社常務執行役員
平成20年6月	当社取締役	平成25年6月	当社取締役常務執行役員
平成21年6月	当社取締役退任	平成27年4月	当社取締役専務執行役員（現任）

■所有する当社株式の数 9,200株

#### ■取締役候補者とする理由

竹林義修氏はシステムインテグレーション事業や経営企画、営業等の豊富な業務経験を有し、その経験と見識が今後も当社経営に必要な不可欠なため推薦いたします。

### 4. 豊田 浩一 (昭和36年12月13日生)

トヨ タ コウ イチ

#### ■略歴、当社における地位、担当

昭和59年4月	(株)PCコンピューティングサービス入社	平成22年4月	当社執行役員
昭和61年3月	(株)大洋システム開発入社	平成24年4月	当社常務執行役員
平成5年3月	エム・エス・ティー(株)入社	平成25年6月	(株)ヴィンクス取締役（現任）
平成8年3月	当社入社	平成26年3月	当社取締役常務執行役員
平成18年6月	当社IT事業本部製造システム事業部長	平成27年4月	当社取締役専務執行役員（現任）
平成19年4月	当社IT事業本部産業システム事業部長	平成28年6月	富士軟件科技（山東）有限公司董事長（現任）
平成21年10月	当社システム開発事業グループ産業システムユニット長		

#### ■重要な兼職の状況

(株)ヴィンクス取締役  
富士軟件科技（山東）有限公司董事長

■所有する当社株式の数 4,500株

#### ■取締役候補者とする理由

豊田浩一氏はIT業界における豊富な経験・知識と当社事業全般の業務経験を有し、その経験と見識が今後も当社経営に必要な不可欠なため推薦いたします。

# 株主総会参考書類

イノ ハラ ユキ ヒロ

## 5. 猪原 幸裕 (昭和37年3月17日生)

### ■略歴、当社における地位、担当

昭和57年4月	当社入社	平成24年4月	当社営業本部副本部長
平成18年6月	当社IT事業本部産業システム事業部副事業部長	平成25年4月	当社執行役員
平成18年7月	当社IT事業本部産業システム事業部長	平成27年4月	当社常務執行役員
平成19年4月	当社IT事業本部副本部長	平成28年3月	当社取締役常務執行役員 (現任)

■所有する当社株式の数 8,990株

### ■取締役候補者とする理由

猪原幸裕氏は事業部門と本社部門を歴任する等、豊富な業務経験を有し、その経験と見識が今後も当社経営に必要不可欠なため推薦いたします。

フタ ミ ツネ オ

## 6. 二見 常夫 (昭和18年2月16日生)

社外取締役候補者

### ■略歴、当社における地位、担当

昭和42年4月	東京電力(株)入社	平成17年12月	独立行政法人海洋研究開発機構 特任参事
昭和50年12月	科学技術庁 (現 文部科学省) 原子力局動力炉開発課派遣	平成19年4月	東海大学大学院工学研究科客員教授
平成9年6月	東京電力(株)福島第一原子力発電所長	平成22年4月	ビジネス・ブレイクスルー大学 経営学部教授
平成10年6月	同社取締役福島第一原子力発電所長	平成23年4月	東京工業大学大学院理工学研究科 特任教授
平成12年6月	同社常務取締役立地環境本部長	平成23年6月	当社取締役 (現任)
平成15年6月	一般財団法人電力中央研究所理事	平成24年6月	一般財団法人海苔増殖振興会監事 (現任)
平成17年6月	日本ユーティリティサブウェイ(株) 代表取締役副社長		
平成17年11月	ビジネス・ブレイクスルー大学院大学 (現 ビジ ネス・ブレイクスルー大学大学院) 経営学研究 科教授 (現任)		

■所有する当社株式の数 300株

### ■社外取締役候補者とする理由

二見常夫氏は経営者としての豊富な経験と幅広い見識を有し、当社の事業運営への適切な監督・助言を行っており、当社社外取締役としての職務を適切に遂行できる人物として推薦いたします。

ユ タ シン イチ  
**7. 油田 信一** (昭和23年3月28日生)

**社外取締役候補者**

**■略歴、当社における地位、担当**

昭和48年4月	東京農工大学工学部電気工学科助手	平成24年6月	独立行政法人土木研究所招聘研究員 (現任)
昭和53年4月	筑波大学電子・情報工学系講師	平成24年7月	茨城県つくば市顧問 (現任)
平成4年8月	同大学電子・情報工学系教授	平成26年3月	当社取締役 (現任)
平成11年4月	同大学機能工学系教授	平成26年11月	次世代無人化施工技術研究組合理事長 (現任)
平成12年4月	同大学工学システム学類長	平成26年12月	独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構嘱託 (現任)
平成14年4月	同大学機能工学系長	平成27年4月	芝浦工業大学SIT総合研究所特任教授 (現任)
平成16年4月	同大学理事・副学長・システム情報工学研究科教授	平成27年6月	公益財団法人ニューテクノロジー振興財団会長 (現任)
平成18年4月	同大学産学リエゾン共同研究センター長		
平成23年10月	同大学システム情報系教授		
平成24年4月	同大学名誉教授 芝浦工業大学工学部特任教授		

**■重要な兼職の状況**

次世代無人化施工技術研究組合理事長  
公益財団法人ニューテクノロジー振興財団会長

**■所有する当社株式の数** 100株

**■社外取締役候補者とする理由**

油田信一氏は当業界出身ではない客観的な視点を持ち、かつ最先端技術の推進活動を通じた情報工学の分野における高度な学術知識を有し、これらの視点・知識を活かして当社の事業運営への適切な監督・助言を行なっており、当社社外取締役としての職務を適切に遂行できる人物として推薦いたします。

## 8. 渋谷 シブ ヤ 正樹 マサ キ (昭和44年10月8日生)

新任候補者

### ■略歴、当社における地位、担当

平成3年4月	当社入社	平成22年4月	当社執行役員
平成18年10月	当社システム事業本部副本部長	平成27年4月	当社常務執行役員（現任）
平成20年10月	当社技術本部副本部長		

■所有する当社株式の数 5,800株

### ■取締役候補者とする理由

渋谷正樹氏は事業部門を歴任した後、当社プロダクト商品開発担当として業務を推進する等、その経験と見識が当社経営に必要不可欠なため、新任取締役候補者として推薦いたします。

- ~~~~~
- (注) 1. 所有する当社株式の数は平成28年12月31日現在のものであります。  
2. 各取締役候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。  
3. 二見常夫氏は、現在、当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本総会の終結の時をもって5年9ヶ月となります。  
4. 油田信一氏は、現在、当社の社外取締役であります。社外取締役としての在任期間は、本総会の終結の時をもって3年となります。  
5. 当社は、二見常夫氏及び油田信一氏との間で責任限定契約を締結しており、両氏の再任が承認された場合、両氏との間の当該契約を継続する予定であります。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がないときは、金1,000万円または法令が定める額のいずれか高い金額としております。  
6. 取締役候補者の当社における地位及び担当については23頁から26頁も併せてご覧ください。

## 第2号議案 監査役1名選任の件

監査役石村英二郎氏は、本総会終結の時をもって任期満了となりますので、監査役1名の選任をお願いするものであります。

なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は、次のとおりであります。

イク シマ シゲ ミ  
生嶋 滋実 (昭和25年11月13日生)

新任候補者

### ■略歴、当社における地位

昭和50年4月	日機装(株)入社	平成22年4月	当社専務執行役員
昭和58年7月	当社入社	平成22年6月	当社専務取締役
平成6年6月	当社取締役	平成24年6月	当社専務取締役退任 当社監査役
平成13年6月	当社常務取締役	平成25年6月	当社常勤監査役
平成16年6月	当社専務取締役	平成28年3月	当社常勤監査役退任 当社顧問(現任)
平成18年1月	当社常務取締役		
平成21年6月	当社取締役退任 当社常務執行役員		

■所有する当社株式の数 1,897株

### ■監査役候補者とする理由

生嶋滋実氏は当社における管理部門や内部統制・リスクマネジメント担当等の豊富な業務経験及び監査役としての経験を有しており、その経験と見識により監査役としての職務を適切に遂行できる人物として推薦いたします。

- (注) 1. 所有する当社株式の数は平成28年12月31日現在のものであります。  
2. 監査役候補者と当社との間には、特別の利害関係はありません。  
3. 生嶋滋実氏が選任された場合、当社は、同氏との間で責任限定契約を締結する予定であります。なお、当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がないときは、法令が定める額としております。

## 第3号議案 退任監査役に対し退職慰労金贈呈の件

本総会終結の時をもって任期満了により監査役を退任されます石村英二郎氏に対し、常勤監査役在任中の労に報いるため、当社所定の基準に従い、相当額の範囲内で退職慰労金を贈呈することといたたく存じます。

なお、その具体的金額、贈呈の時期、方法等は、監査役の協議にご一任願いたいと存じます。退任監査役の氏名及び略歴は次のとおりであります。

氏名	略歴
イシムラ エイジロウ 石村 英二郎	平成21年6月 当社常勤監査役 平成25年6月 当社監査役(現任)

(注) 退職慰労金算定の根拠となる在任期間は常勤監査役の任期のみを対象としております。

以上